

# 地域おこし協力隊ニュース

地域おこし協力隊の長谷川です。

今年も福島県各地より、

8月6～8日までの3日間「ふくしまキッズ」が原口の交流の里づくり館にやってきました。私たち3人の協力隊も活動をサポートしたのでその紹介をします。

## ふくしまキッズの仲間たち

今年のキッズは、小学校1年生から5年生まで男子12名、女子19名の合計31名の児童と幼児連れの親子一組が訪れてくれて、賑やかな「ふくしまキッズ」になりました。キッズのなかには姉妹都市の伊達市からの仲間もいました。

海辺活動・手作り弁当、ピザ作り編

活動の中心は7日の野外活動です。午後から原口海岸での活動の前に、交流館で昼食の「のりだんだん」作りをキッズ全員で行い、



自分がだけの「のりだんだん」が完成しました。マイ弁当を食べる時は楽しく賑やかな昼食となりました。この時のキッズたちの表情のにこやかなこと。

また、原口の方々にもいろいろな分野で協力していました。このような地域連携活動こそが「ふくしまキッズ」の活動の原点ではないのでしょうか。

書道教室のお知らせ

書道教室のお知らせ  
地域おこし協力隊の森田です。

原口・交流の里づくり館では、子ども向けの自然体験メニューだけでなく、大人向けの学習メニュー作りにも取り組んでいます。

その中から新開催のメニュー「書道教室」をご紹介いたします。

書のまち『松前』では多くの方が関心をお持ちだと思います。

しかしながら機会と時間がなく、基礎から教えてくれる場所も知らないのが現状だと思います。

まずは、冠婚葬祭で必要となる名前や文字をみんなで楽しみながら練習しましょう。

7月からの新メニューで、書道教室の詳細は交流の毎月第一・第三木曜日に開催しております。

書道教室の詳細は交流の里づくり館まで



キッズたちの感想



今回、松前に2回目の来町となる、いわき市から来た5年生男子の鈴木君は松前の食事はおいしい、海遊びも最高と言っていました。姉妹都市伊達市から来た5年生女子の吉田さんは手作りの食事が美味しい、仲間づくりもでき、楽しい松前体験が出来ましたと語ってくれました。

ふくしまキッズの皆さん、また松前町に来てくださいさい。